



2023年度 2月号

尚徳福社会 おぐら保育園

朝晩と冷え込む日が続いています。子どもたちは、登園時などで『水溜まりが氷になっていたよ』『霜柱ができていた』など冬ならではの発見を話してくれます。まだまだ、寒い日が続きますが、元気に園庭で身体を動かしていきたいと思います。



### ☆初詣☆

おぐら神社に初詣に行きました。神社までは友だちと手を繋いで『何かあるかな?』と楽しみにしていました。神社に着き、お参りの仕方を伝えると、保育者の真似をして手を合わせたり、お辞儀をしたりしていました。神社内を探索すると『ここに大きな石があるよ』『大きな壺があるよ』と見つけた物を教え合っていました。その後は、保育園周辺を散歩すると、途中パトカーやショベルカーを見つけ喜び、楽しい初詣となりました。

### ☆氷ができた☆

1月に入ってから寒い日が多くなり、登園をする『寒い』『手が冷たい』と言っていました。でもこんな寒い季節だからこそ子どもたちにとっては楽しみが一つ増えました。夏頃に実験で氷が溶けるとどうなるのか?を行って水になることを知り、今回は水が氷になるかを実験してみました。タライに水を入れてそれを一晩置いておくといったいどうなるのか?寒いと水が氷になることは知ってはいるものの、本当に凍るのか子どもたちは半信半疑でタライの水を眺めていました。夜の間の冷え込み具合やタライを置く場所などで、なかなか氷にはならず子どもたちはがっかりでしたが、ちょうどよい条件が揃ったある日、ようやく少し氷ができました。氷ができたことに『やっと氷になったね』『下の方はまだ水だね』など、いろんな発見ができた子どもたち。今度は『またこれを溶かして水にしよう』と、さらに実験が続いていました。



### ☆制作☆

節分に向けて【鬼のお面】を作りました。保育者が準備をしていると『何作るの?』と興味津々で『鬼作るよ』と伝えると『え?』と表情が険しくなりましたが見本を見せると『かわいい』『作りたい』と楽しみにしていました。まずはフラワーペーパーを丸めて髪の毛にしていくとカラフルな髪の毛ができ、それをかぶって鏡の前に立つと大笑いをしていました。最後に眼鏡の形をした色画用紙にマジックで自由に模様をつけて完成。完成した鬼を見ると『全然怖くないね』なかには『早く鬼さんに見せてあげたいね』という子もいました。また、たんぼぼ組、ゆり組にも鬼のお面が飾ってあると『鬼がたくさんいる』と少し驚いた表情でした。今年はどうな鬼が保育園に来てくれるのでしょうか。怖い思い出ではなく、しっかりと由来などに触れ、楽しい思い出を作りたいと思います。



### ☆個人面談ありがとうございました☆

お忙しい中、個人面談のご参加、ありがとうございました。お子さんの一年の成長した姿をお伝えすることができ、貴重な時間になりました。

以前、園長先生が、『育児に正解はないので、自分の育児に自信を持ってください』と話していました。育児は簡単なものではありません。時折、悩むことも多いかと思いますが、保護者の方が楽しいと思いながら育児が出来るようサポートし、これからも、子どもたちの成長と一緒に喜べたら嬉しいです。

